

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果（公表）

公表日：2022年2月15日

事業所名

ゆめな一稲沢教室

保護者等数（児童数） 26人 回収数 15枚 割合 57%

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	14					
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	8	1		6	支援員の顔と名前が分からない。	利用者様宛に、従業員の紹介のお手紙を送付させていただきました。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がい者の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	12			3		164㎡の空間を、用途により空間分けをしております。学習と活動を分けて集中しやすい環境を作ります。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	15					
適切な支援の提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	15					
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	14			1		
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	15					
	8	活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	14			1	体験が多く充実していてよい。	個々に合うように、工夫しながら支援を心がけております。
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2		1	12	望んではない。	現状コロナ禍ではなかなか難しいですが、収束後は交流機会を創出したいと思います。
保護者への説明等	10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	15					
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	13	1	1		口頭での説明はないが、文章内容は適切と思う。	個別相談時に頂いた、ご意見を取り入れながら、作成させていただいております。口頭での説明が不十分で申し訳ございません。
	12	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング*4等）が行われているか	3	1	8	3	懇談会の時にアドバイスをしてほしい。	随時ご相談下さい。当教室スタッフの殆どが子育て経験がありますので、支援できると思います。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	14	1			ノートの内容が濃く、送迎時に様子報告があるので嬉しい。	ありがとうございます。観察した内容は記載し、送迎者が気づいたことなども伝えております。
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	7	4		4		
保護者への説明等	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか		1	8	6	望んではない。	現状コロナ禍ではなかなか難しいですが、収束後に必要な方は、交流機会を創出したいと思います。
	16	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	10	1		4		
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	11	1		3	相談やお願いがしやすい。	LINEや電話を活用して迅速に対応できるようにしております。随時ご相談下さい。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	11			4		
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	14			1	注意されている。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
非常時等の 対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	5	1	1	8	対応マニュアルの周知はない。	重要事項説明書に記載があり、契約時にご説明させていただいておりますので、ご確認下さい。当方の説明も分かりやすくするように指導していきます。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	2			12	避難訓練は年に数度行っ てほしい。	正式には3月と9月に実施していますが、避難先が近隣の公園のため、公園遊びの際に随時指導させていただいております。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	15				とても楽しんで通っている。	子どもたちを楽しんでもらいながら学びを提供するのが、ゆめな一歩の理念になりますので、そう思っただけしていると非常に嬉しいです。今後も頑張っていきます。
	23	事業所の支援に満足しているか	15				活動内容が多くてありがたい。	ご満足いただき大変ありがとうございます。今後も個々に合わせた内容の活動を工夫して支援に当たらせていただきます。

*1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。

*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶこと。子どもが適切な行動を獲得することを目標としている。